天びん使用時の注意点

ミクロ(マイクロ)天びんをはじめとする分析天びんを使用するにあたり、1 μg～0.1 mgの精度を求めるためには、様々な誤差要因の軽減や、影響をおさえる必要があります。
エー・アンド・デイのホームページでは、そのような様々な誤差要因と、その対策についてご説明しております。

〈主な誤差要因〉

1. 傾斜による誤差
2. 対流の影響
3. 静電気の影響
4. 温度による影響
5. 磁性材の測定
6. 空気の流れ(風)による影響
7. 振動による影響
8. 重力による誤差
9. 浮力による誤差

ミクロ(マイクロ)天びん、分析天びんを使用し、正確な測定をするためには、これらの誤差要因1つ1つへの対策をとることがとても重要です。

エー・アンド・デイのホームページ

www.aandd.co.jp

計量ページにあるバナー **天びん使用時の注意点** をクリックしてください。

上記の項目が表示されますので、それぞれをご覧いただき、
各注意点、対策等を参考にされることをお勧めいたします。